

【保護者様向け評価表 集計結果のご報告】

平素より当施設をご利用いただき厚く御礼申し上げます。

今年1月に保護者様に配布致しました 評価表の集計結果をご報告させていただきます。

今回ご記入いただきました「ご意見」について 職員会議で改善策を話し合いました。

ご不明な点や心配な点についてご意見をいただいた保護者様と、「いいえ」を選択された保護者様には、個別に回答致しました。

今後も、ご不明な点やご要望などございましたら、職員にお伝えいただければと思います。

職員一同、利用者様にとって より良いサービスのご提供に努めて参ります。

子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。

→放課後等デイサービス・児童発達支援共に必要なスペースの基準を満たしています。指導訓練室については、児童一人あたり2.47㎡以上の床面積が求められています。とひろう南校は敷地面積341.77階の指導訓練㎡、延床174.72㎡室。指導訓練室1階17.07㎡、二階34.92㎡、面談13.25㎡は39㎡、2階は15㎡であり、その日の利用児童数にもよりますが、児童一人あたり3～6㎡程度の床面積を確保しています。お庭のスペースも有効活用しています。活発な児童・静かに過ごしたい児童・学習に集中したい児童・ブロック遊びや工作をしたい児童など、お子様の状況に合わせて活動スペースを1階と2階に分けたり、個室を用意しながら環境調整を行っています。

土曜・長期休暇中の天気の良い日は、公園遊びや屋外イベントを積極的に取り入れ、お子様一人ひとりがのびのびと過ごせるよう配慮しています。

※施設見学も随時、承っております。気軽にご相談頂ければと思います。

職員の配置数や専門性は適切であるか。

川下要輔（保育士、児童発達支援管理責任者）

三宅房枝（児童発達支援管理責任者）

番家園子、鬼塚志帆（心理指導担当職員）

前川洋乃（児童指導員）

長島正行、永利菜奈、古館清美、持田勇子（指導員強度行動障害）

橋若菜、森口菜帆（指導員）

福田志穂（習字講師）渡邊由紀子（パステルアート講師）

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができていくか。

→送迎時の申し送りや連絡帳を通じて、主にお子様の良い言動や変化について保護者様にお伝えするようにしています。

ご家庭や学校での様子や、気になることなど、お子様の状況について今後も職員にお知らせいただくと助かります。

外部の施設との交流など様々な特性を持つ子どもと活動する機会があるか。

→合同でカレー作りやBBQなどのイベントを実施しています。利用児童の兄弟児にもご参加いただき、一緒に活動する機会があります。

科学館や動物園などの公共施設を訪問し、公共のルールを守りながら、他の利用者様とスペースを共有する機会があります。

※今年度は感染症予防の為、合同の親子BQやクッキングは中止としております）

→今年度は、敬老の日に近隣の高齢者施設にメッセージカード、 勤労感謝の日にシルバー人材センターへメッセージカードをお届けしています。

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができていくか。

→送迎時の申し送りや連絡帳を通じて、主にお子様の良い言動や変化についてお伝えするようにしています。

ご家庭や学校での様子や、気になることなど、お子様の状況について今後もお知らせいただければと思います。

子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか。

→お子様や保護者様が不安に思われるようなことがある時は、その内容を詳しくお伺いし、一緒に改善策を考え、職員全体で実行し、安心してご利用いただけるよう対応しています。気になることやご要望がございましたら、今後もお知らせいただければと思います。

父母の会の活動の支援や保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。

→カレー作り・BBQなどのご家族様参加型イベントや、ペアトレを定期的実施しています。昨年はペアトレにて茶話会を行いました。

今後も講義だけでなくペアトレの時間を使って保護者様同士、親睦を深める機会も準備致します。（今年度は感染症予防の為、中止をしています。）

→ペアトレに関しては、はこでみ便りや毎月の予定表でお知らせをしております。各回のご様子などHPやFacebookで閲覧ができるようにしております。

→お子様との関りやお悩みがありましたら、ペアトレのご参加を受付けております。（兄弟児含む託児可）

お電話でのお問合せも可能です。発達こどもアカデミー 神社前校（担当：南川） ☎092-555-8248

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。

→緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを作成し、職員間で共有しています。

→利用しているお子様全員が避難訓練に参加できるように日程調整を行います。利用者様の安全確保ができるよう職員一同努めて参ります。

→非常災害の発生状況に合わせた事業所の開校・休校・受け入れ等の判断基準を今後ホームページなどに掲載し具体的にお伝え致します。

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。

→火災・震災・不審者侵入を想定した避難訓練を定期的実施しています。

→活動予定表にて実施日をお知らせしています。実施後はFacebookにてお知らせをしています。

防災・防犯・交通安全についてクイズ形式で学習したり、消防署見学を通じて災害時にとるべき行動について理解を深める機会を設けています。

また、AED、救急箱・3日分程度の非常食などは各校備えています。（防犯には、SECOMセキュリティサービスを利用しています。）

子どもは通所を楽しみにしているか。

→お子様の良い言動や行動を褒めることで自己肯定感を高めたり、お子様の好きな活動を取り入れたり、

不安に思う理由や改善策をお子様と職員と一緒に相談しあいながら、安心して通所できるよう努めています。

困っている事や不安な点などご家庭でもお気づきの点がございましたら、職員にお知らせいただくと助かります。

保護者様・お子様・職員一緒に居心地の良いはこでみを作っていけたらと思います。